

札幌商工会議所  
第35期 正副部会長就任式 / 正副分科会長・部会常任委員委嘱式  
平成25年度 会員表彰式



就任式・委嘱式では、各役職者代表にそれぞれ高向会頭から委嘱状が授与された。

各役職代表登壇者

建設部会 坂 敏弘 部会長 (勇建設株・代表取締役社長)  
健康・文化部会 教育・学習関連分科会 泉 みち子 分科会長  
(有試験場前自動車学園・代表取締役社長)  
食品・貿易部会 徳永 善也 常任委員 (株千野米穀店・代表取締役)

第35期正副部会長就任式  
正副分科会長・  
部会常任委員委嘱式  
平成25年度会員表彰式  
平成26年会員新春交歓会

1月21日(火)

永きにわたり当所会員として会議所活動へご協力いただいた企業へ感謝の意を込めて表彰する平成25年度会員表彰式と会員新春交歓会を1月21日に開催した。また今年は、第35期役員改選に伴い、11部会の正副部会長就任式、正副分科会長・部会常任委員委嘱式も執り行った。



永年会員表彰式では、各表彰年代企業を代表した方々にそれぞれ表彰状が送られた。

各表彰年代代表登壇者

※( )内は表彰企業数  
50年表彰(26社) 青池水産(株) 代表取締役社長 青池 正 氏  
40年表彰(218社) 池田食品(株) 代表取締役 池田 光司 氏  
30年表彰(219社) 旭運輸(株) 代表取締役社長 武田 展明 氏  
20年表彰(349社) 岩橋印刷(株) 代表取締役社長 中川 恒之 氏  
15年表彰(306社) 株M. C. S 代表取締役 斉藤 雅文 氏



「北のブランド」認証式では、認証企業を代表して株小山製麩所 代表取締役社長 小山 松男 氏へ認証状が授与された。



会員新春交歓会では、来賓として高橋北海道知事、上田札幌市長からあいさつをいただき、増山北海道経済産業局長の掛け声で乾杯をした。

北海道新幹線開業2年前 道南地域成長戦略会議  
「どうなんサミット」



北海道新幹線開業まであと2年  
新函館駅(仮称)建設予定地視察  
道南地域成長戦略会議  
「どうなんサミット」

1月31日(金)



「どうなんサミット」にはおよそ260名が参加した



開会のあいさつで「新しく事業を興すということも考える機会にしてもらいたい」と述べた高向会頭



北海商科大学教授  
佐藤 馨一 氏



北海道経済産業局長  
増山 壽一 氏



木古内町副町長  
大野 泰 氏



函館商工会議所副会頭  
西村 憲人 氏

2016年3月に予定されている北海道新幹線の開業効果を最大限発揮させるための戦略を探るイベント「どうなんサミット」が函館市内で開催された。基調講演では、北海商科大学の佐藤教授が道南圏の10年後を見据えた成長戦略ビジョンの策定方法などについて提案した。

その後のパネルディスカッションでは、パネリストに北海道経済産業局 増山局長、木古内町 大野副町長、函館商工会議所 西村副会頭、道商連 高向会頭が参加し、これまでの取り組みや現状、課題などについてそれぞれ意見を述べた。

この中で、西村副会頭は、「道民は新幹線を身近に感じていない、子どもたちに新幹線に対する意識付けを強化していきたい」と話した。高向会頭は「青函交流、宣伝活動強化をオール北海道で一緒に取り組みたい」と語った。大野副町長は二次交通と一体となった観光の取り組みを試験的に今年の夏から始めることを紹介した。最後に増山局長は「20年間にわたって新幹線の終着駅である、こんなに恵まれた地域はほかにない、このことをぜひ認識して欲しい」と語った。



サミット開催前には、新函館(仮称)駅設置予定地・総合車両基地を視察したほか(写真上)、当所と函館市役所との意見交換会を開催し、二次交通などの整備計画について説明を聞いた